

# 熱利用転換で環境を守り未来につなぐ 木質バイオマス地域アライアンス

フロントランナー助成

3年目

実践

地域アライアンス形成 **5地域**

ボイラー導入による  
CO<sub>2</sub>排出削減 **684t**

今年度計画の達成度 **95%**

目標達成度 **100%**



## 課題

温暖化防止、地域環境の保全、地域活性化のために、木質バイオマス熱利用の導入が有効である。その方策として地域ごとのアライアンス(同盟)組織し、持続的に推進する。

## 目標

木質バイオマス熱利用地域アライアンスを3年間に10組(今年5組)形成する。ボイラー導入支援でCO<sub>2</sub>排出量を3年後に年間2,115t(今年1,035t)削減する。

## 活動内容と成果

木質バイオマス熱利用はCO<sub>2</sub>を排出せず、地域資源を活用し、地域経済にも貢献する。これに地域で協力し合う地域アライアンスを育成した。単年度(3年通算)の成果は、アライアンス形成5地域100%(10地域100%)。研修会・見学会等の参加者424人、実務人材育成は49人であった。木質バイオマス導入・転換簡易診断は18施設120%(42施設111%)、ボイラー導入支援は新規7施設760kW(2525kW)、推定CO<sub>2</sub>排出削減量684t/年66%(2,454t/年116%)であった。



## 苦勞した点と工夫した点

### ■ 苦勞した点

- ①木質バイオマス熱利用に対する理解
- ②需要側の事業者、山側の燃料製造者と設計・設置技術者の育成
- ③自治体等の慎重な決断。

### ■ 工夫した点

- ①地域に出向き、講演や研修等を繰り返した
- ②③条件が比較的揃い、意欲的な地域を選択し、粘り強く活動を行った



今後の  
展望

3年間の活動で、木質バイオマス熱利用の重要性が徐々に認識され、導入する施設も増えた。地域自身が木質バイオマス熱利用を計画、調査、実践できるよう、重点地域を選び、引き続ききめ細やかな支援をする。

活動地域 | 日本全国

〒770-0935  
徳島県徳島市伊月町1-32  
電話：088-624-8375  
E-mail：info@tene.jp  
http://www.tene.jp

